

平成25年度第1回リハビリテーション連絡会

日時 : 平成25年5月24日(金)
場所 : リンケージプラザ
参加者 : 58名
テーマ : 病院とのつながりを考える

今回は「病院とのつながりを考える」というテーマでグループワークを中心に行いました。各グループで病院とのつながりに関する「現状（良い点・課題点など）」と「今後、私たちはどうつながっていくか」を話し合ってもらい、その中から一つずつ発表して頂きました。具体的には以下のようなものが挙がりました。

病院とのつながりに関する「現状」

- ・ 法人外では連携がとりにくい
- ・ 在宅 ⇒ 病院への情報提供が少ない
- ・ 訪問と病院では聞きたいことに違いがある
- ・ 病院スタッフが在宅のイメージをしにくい
- ・ （回復期スタッフより）帰ってからの在宅生活（訪問リハビリ）の状況がわからない

「今後、私たちはどうつながっていくか」

- ・ 退院時カンファに参加する（顔を合わせて情報交換する）
- ・ 入院時には添書（情報提供書）を送る
- ・ 退院後の経過を回復期セラピストに伝えていく
- ・ 在宅 ⇔ 病院 の情報交換のためのシステム作り

具体的には・・・訪問リハ1日見学、在宅と病院で共通の評価表作成など。

定期的に複数の病院で情報交換会をやっている施設あり。

今回の研修会を通して、日々の病院との関わりを振り返ることができました。グループワークや発表の中では、今まで行なってきませんでした。明日から実践してみよう！と思う話を聞くことができ、今後の業務に活かしていきたいと思います。

ちなみに次回のリハ連のテーマは「病院とのつながりを考える②～学校では教えてくれない回復期のシゴト～」です。回復期スタッフからの講義等を行う予定で、パネルディスカッションでは今回の内容についても話し合う予定となっています。